

次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本国憲法の第【 A 】章で地方自治について定められ、この規定に基づいて、地方自治法が日本国憲法と同時に施行されました。地方自治とは、自分たちの地域の政治を、自分たちで自主的に行うことです。地方の政治を行うところは、地方公共団体_dといいます。地方公共団体には、地方議会_bがあります。また、地方公共団体_cの長である首長（県知事_dや市長など）のもとで、たくさんの地方【 B 】が働いています。

地方議会の議員_eは、住民の直接選挙によって選ばれます。地方議会の主な仕事は、その地方公共団体だけに適用されるきまりである【 C 】を制定することなどです。このような地方議会での話し合いは、住民に開かれたものにするために、公開を原則にしています。

(1) A～Cにあてはまる数やことばをそれぞれ答えなさい。

(2) 地方公共団体_dについて、次の問いに答えなさい。

①地方公共団体にあてはまるものを次からすべて選んで、記号で答えなさい。

ア.北海道 イ.近畿地方 ウ.総務省 エ.東京都 オ.野辺山原 カ.大潟村

②地方公共団体の仕事して正しいものを次からすべて選んで、記号で答えなさい。

ア.自衛隊の指揮 イ.ごみの処理 ウ.公民館の建設
エ.郵便局の運営 オ.違憲立法審査

③多くの地方公共団体で導入されている、行政に対する住民の信頼を確保するための制度を次から選び、記号で答えなさい。

ア.マニフェスト イ.オンブズパーソン ウ.マニファクチュア エ.ハローワーク

(3) 地方議会_bと地方公共団体_cの関係について述べた次の文の【 I 】【 II 】にあてはまる数字を答えなさい。

「地方議会は、出席議員の【 I 】以上の賛成で首長の不信任を決議することができます。首長は【 II 】日以内に議会を解散しなければ、失職します」

(4) 下線③について、次の問いに答えなさい。

①首長の選ばれかたとして正しいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 地方議会の議員の中から、議員の投票によって選ばれます。
イ 地方議会の議員の中から、住民の直接選挙によって選ばれます。
ウ 地方議会の議員や国会議員などでない人の中から、住民の直接選挙によって選ばれます。
エ 地方議会の議員や国会議員などでない人の中から、内閣が指名し天皇が任命します。

②首長について述べた文として正しいものを次からすべて選んで、記号で答えなさい。

ア 副知事や副市長、地方裁判所の裁判官などを任命します。
イ 知事は中学校や高校の校長として、学校の設置・運営を行います。
ウ 議会が行った議決について、議会に議決のやり直しを求める拒否権があります。
エ 予算案を地方議会に提出し、議会での議決に従って、実際に政治を行います。

(5) 県知事_dと地方議会の議員_eについて、被選挙権が認められる年齢と、その任期の長さをそれぞれ答えなさい。

(1) A		(1) B	
(1) C		(2) ①	
(2) ②		(2) ③	
(3) I	II	(4) ①	
(4) ②		(5) d被選挙権 歳以上	d任期 年
(5) e被選挙権 歳以上	e任期 年		

解答

- (1) A 地方自治は日本国憲法8章の92条～95条に規定されています。
 B 行政機関ではたらく者を公務員といいます。
 C 地方公共団体が独自に定める決まりを条例といいます。
- (2) ①地方公共団体に当たるのは都道府県・市区町村です。
 ②ア 自衛隊の指揮権は内閣総理大臣にあります。
 エ 郵便局は日本郵便株式会社という民間企業が運営しています。
 オ 違憲立法審査は裁判所の仕事です。
 ③オンブズパーソンは「行政監察委員」と訳され、行政機関に対する苦情処理や、行政活動の監視・告発などを行うことを職務とする者です。
- (3) 首長は直接選挙で選ばれるため、内閣総理大臣よりも不信任決議の条件が厳しくなっています。
- (4) ①首長は直接選挙で選ばれます。
 ②ア 地方裁判所の裁判官は内閣が任命します。
- (5) 被選挙権が30歳なのは首長と参議院議員です。

(1) A 8	(1) B 公務員
(1) C 条例	(2) ① ア・エ・カ
(2) ② イ・ウ	(2) ③ イ
(3) I 4分の3	II 10
(4) ② ウ・エ	(4) ① ウ
(5) e被選挙権 25 歳以上	e任期 4 年
	(5) d被選挙権 30 歳以上
	d任期 4 年